

平成30年度老人保健健康増進等事業

介護ロボットの評価指標に関する調査研究事業

株式会社三菱総合研究所

1. 事業実施目的

本調査研究においては、先行的に介護ロボットの効果測定を実施している事例や国内外の介護ロボットに関する認証等を参考にしつつ、介護ロボットの導入・効果検証のための評価指標案を作成し、当該指標に基づき先行的に介護ロボットを導入している施設にヒアリングを実施した上で、評価指標及び評価手法を検討することを目的とした。

2. 事業の概要

(1) 検討委員会の開催

学識者・有識者から構成する会議体を設置し、介護ロボットの導入・効果検証に関する指標について検討を行った。検討委員会の委員は10名、開催回数は計3回とした。

(2) 評価事例・指標の収集・整理

ロボット介護機器の開発重点分野13項目を対象とし、介護ロボット導入の評価や効果測定を実施している事例を収集し、評価指標や評価方法を体系的に整理した。

(3) 国内外の認証に関する調査

介護ロボットに関する国内外の認証に関して、文献等調査や検討委員会委員等からの助言を通じて現状を把握し、認証の対象、認証方法等の概要について整理を行った。

(4) 評価指標（案）の検討

上記調査を踏まえ、検討委員会で議論を行い、評価指標（案）の検討を行った。

(5) 評価指標（案）に関するヒアリング調査

介護ロボットの導入取組みが進んでいる施設等に対し、評価指標（案）に関して実際に評価指標を測定可能か、測定の負担感等についてヒアリング調査を実施した。

(6) 評価指標最終案の検討

調査結果を踏まえて、検討委員会で議論を行い、介護ロボットの導入・効果検証のための評価指標の最終案及び評価シートを作成した。

3. 事業結果の概要

本調査研究において、「評価の基本的な考え方」、「評価指標（開発重点分野別、13種類）」、「評価指標（導入検討のための試用評価 統合版）」、「評価シート（開発重点分野別、13種類）」、「課題整理シート」、「職員向け調査票」、「利用者向け調査票」の成果物を作成した。

本調査研究において作成した評価シート等を活用することにより、介護サービス施設・事業所においては、介護ロボットの導入目的を明確化した上で機器を選定・導入し、適切に導入・効果検証がなされることが期待される。

更に、複数施設・複数機器の評価結果が集約されることにより、多面的な分析や、他施設と比較した自施設の活用状況についても比較することも可能になると想定される。

以上